

食品安全委員会放射性物質の食品健康影響評価に関する ワーキンググループ（第４回）の結果概要

日 時：平成２３年５月２５日（水）１０：００～１２：３０

場 所：食品安全委員会中会議室

議事概要

（１）放射性物質の食品健康影響評価について

- ・放射性物質の食品健康影響評価について、ヨウ素、セシウム及びストロンチウムの各ベータ核種に関し、現時点で整理された科学的知見について事務局から説明を行い、審議が進められた。

- ・その結果、ヨウ素については、甲状腺がんの発生と被ばく量、被ばく期間・被ばく時期（胎児期、小児期、生殖可能期、その他）との関係を整理して議論を進めること、セシウムについては、疫学も含め、内部被ばくに関するデータは少ないが、現在ある知見を検証・整理すること、ストロンチウムについては、高用量での金属物質としての毒性と放射性物質としての毒性を区別して、現在ある知見を検証・整理することとされた。また、ベータ核種の全体取りまとめ責任者である山添座長より、各核種の担当の専門家が指名された。

- ・今後、各担当専門委員は、「取りまとめに関する文案」を６月１０日（金）までに送付することとされた。